「期待の７１回生」　　センター試験まで残り…２７７日

諫早高校第３学年通信　No.３

平成３０年4月１７日

（１）先輩とは・・・「志座談会」（４/１１）　～附属中生の感想文より～

中学生に熱弁をふるう小宮君（３－２）

今回、高３の先輩方に直に話を聞くことができ、中３、高校生になるにあたって大いに参考になりました。特に「集中力を続けるにはどうすればいいか」という質問には先輩２人とも「集中力は続かない。時間を細かく切って最終的に量を多くする方がいい」とおっしゃっていたことに驚きました。また、私も実践してみようと思いました。３年後、**私も後輩にアドバイスができるぐらい立派な高３になりたい**と思いました。（附中３－１）

普段は高校生の先輩と話をする機会がないので、とても新鮮な体験をすることができた。日々の不安についてのアドバイスをいただくことができたし、**高校での生活の様子を生き生きと語る先輩の姿**を見ていると、**高校へ進学することがとても楽しみになった。**また、今はとても頼もしい存在である高校３年生にも私たちのように進路のことで迷った時期があったと知り安心した。**私も３年後、先輩たちのように後輩を勇気づけられる存在になりたい**と思った。（附中３－２）

（２）先輩からのメッセージ②（３／１７「卒業生交流会」より）

〔理系〕

○ 自己満足ではなく「自信」につながる勉強を。２年生の時に塾をやめて、自分のスタイルを確立した。

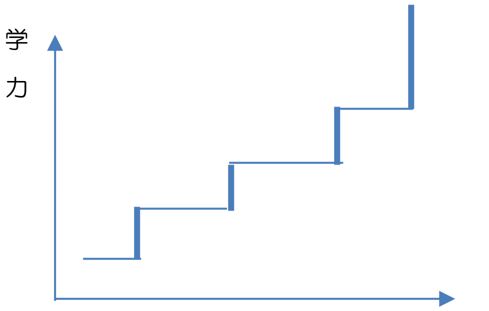
○ 高総体前・・・最低限のことはきちんとして、部活動に集中した。部活動で完全燃焼した。

○ 模試の結果を活かす。設問ごとの得点率など分析せよ。苦手を見つけて早く克服しよう。

○ 勉強をすればするほど「分からないことが多いこと」に気づく・・・不安になる → 逃げたい・・・（とくに３年夏合宿後）→ けど、頑張る。皆も頑張っているから。

○ 定期テストに全力を注ぐ。２週間前から始める。

○ 自己分析を大切にする。「なぜ、間違えた？」「なぜ、分からない？」→「公式を覚えていない？」「公式の使い方を間違っている？」→ 自己分析は徹底的に行おう。



○ 成績は毎日伸びるのではない・・・努力をしても伸びない時期だってある。そういう時でも「必ず伸びる」と信じて勉強をし続けよう。

○ 「勉強をしなければならない」と分かっていても勉強できない → それは「分かっていない」からである。

★諫高のいいところ

先輩から受け継いだ「諫高道」を、自ら実践することで、後輩へ繋いでいくこと。